

2015年(平成27年)
7月22日 水曜日

東芝にOBの重制落とし穴

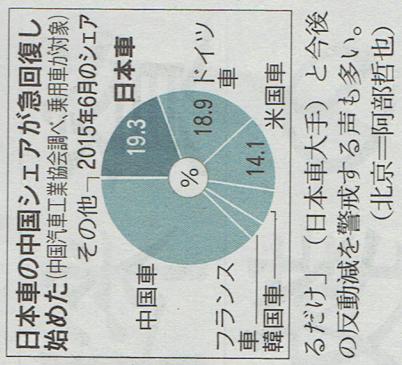
10 富士通と携帯電話事業を統合
10年度利益修正額プラス94億円

- 11 東日本大震災。イスラエルのランディス・ギアを買収
11年度利益修正額マイナス314億円
- 12 日立製作所、ソニーと中小型液晶事業を統合
東芝テックが米IBMのPOS事業を買収
12年度利益修正額マイナス873億円
- 13 田中久雄氏が社長に就任
13年度利益修正額マイナス67億円
- 14 14年度(4~12月)利益修正額プラス296億円
- 15 不適切会計問題が発覚 田中氏が社長を兼務



(注)人名の太字は電機系出身 利益修正額は第三者委員会の調査報告書などに基づく

中国で日本車見直し機運



東芝は21日、
田厚聰相談役
たと発表した。
委員会(委員長
連記事3面に)

渡辺杉一郎氏(90)と佐藤茂夫氏(86)が特別顧問か。「大きな経営危機が間に就いている。副社長などは分析する。日立製作所は国内製造業で最大の常務以上は顧問になる。トは分析する。日立製作所は近年、年齢や期間に制限が設けられており、常任顧問は8人を計上した09年に顧問は4人、顧問は8人間制度を撤廃した。現在に縮小したとされる。

相談役を含め「経済界」だ。ソニーもハワード・

や他社の経営トップとのストリートガト氏(73)が

付き合いがきっかけとな

つて業務提携に発展するまごめた後の06年に顧問

ここがある」(東芝幹部) ことである。06年に顧問制度を廃止に踏み切つ

うえ、豊富な経験は社長た。で「やり遂げたことは非

常に少ない。全部中途半端だ」と発言した。

社長経験者がやり残し

にこって参考になる。人

事などでも相談を受けて 短い任期響く?

おり、今回の問題でも相談役や顧問らが水面下で

事態の收拾などに向けて動きしているようだ。

東芝ではOBの存在感が強まる。西室氏は

東芝社長退任の記者会見

的な収益目標の達成を要求し「社内カンパニーで家電やパソコン、半導

トのトップが自ら積極的に源流となる東京電気

に不適切な会計処理」にが1939年に合併して

追込まれる状況を作り設立した経緯がある。

西田氏が注力した半導

カンパニー制そのもの

が悪いわけではない。東芝のカンパニー制は会社設立からの伝統だ。電力

が悪いわけではない。東芝のカンパニー制は会社設立からの伝統だ。電力

から長期のビジネスだ。半導体は市況商品で短期

的な収益目標の達成を要求し「社内カンパニーで家電やパソコン、半導

トのトップが自ら積極的に源流となる東京電気

に不適切な会計処理」にが1939年に合併して

追込まれる状況を作り設立した経緯がある。

西田氏が注力した半導

カンパニー制そのもの

が悪いわけではない。東芝のカンパニー制は会社設立からの伝統だ。電力

が悪いわけではない。東芝のカンパニー制は会社設立からの伝統だ。電力

から長期のビジネスだ。半導体は市況商品で短期

PLATTER
GOOD DESIGN AWARD 2014

PLATTER
MICHELY

ニチユミ電機フォーリフト株式会社

日経電子版 <http://www.nikkei.com/>
お問い合わせ(7:00~21:00) ☎ 0120-24-2146
日経産業新聞online <http://www.nikkei.com/tech/ssbiz/>
購読のお申し込み ☎ 0120-21-4946
<http://www.nikkei4946.com>